

ノリ情報(1号)

山口県水産研究センター内海研究部

平成15年10月8日

1 気象・海況

(1) 水温と降水量(秋穂湾)

水温は概ね平年並に推移しています。降水量は7月中旬から8月下旬にかけて多めに推移していましたが、9月上旬から少なめになっています。

(2) 栄養塩

D I Nが11～25ガンマと全域で非常に少なくなっています。

小野田港沖(10月1日調査)ではキートセラス、ニッチア、リゾゾレニア、タラシオシーラを主体とした珪藻類が多く、群体性のタラシオシーラ・マラも増加しています。

2 採苗・育苗

県内での陸上採苗はタンチサイが9月15日から10月2日まで、在来種が10月3日から10月5日まで行われ、入庫または育苗開始されました。野外採苗は高泊地区で9月末から、王喜地区で10月4日から行われ、概ね終了しました。

3 注意事項

下関地方気象台によると、潮位(満潮、干潮とも)は10～20cm高めに推移しています。詳しくは気象庁ホームページ(海洋の情報/潮位の実況/下関)を参照して下さい。

栄養塩が非常に少なくなっています。今後の海況・潮回りを勘案しながら育苗を開始して下さい。

4 他県の状況

(兵庫) 陸上採苗は終盤。育苗は7日以降に協議して決める。水温やや低い。

(岡山) 陸上採苗は7日開始。水温は平年並み。

(愛媛) 陸上採苗はほぼ終了。野外採苗は9日頃。6日現在、栄養塩はやや少ない。

(香川) 陸上採苗は30～60%終了。栄養塩は平年並みだが、大型珪藻発生。

(福岡) 5日に野外採苗開始。芽つきはやや厚い。水温、栄養塩とも平年並み。
(佐賀) 9日採苗開始予定。水温はやや低く、比重は高め。